

(様式1)

福祉サービス評価結果表

福祉サービス評価等機関名

佐賀県福祉サービス評価・調査センター

福祉サービス事業者情報(詳細な情報については、別紙1)

名称：くるみ保育園	種別：認可保育所
代表者氏名：田中 豊博	定員(利用人数)： 180(203)人
所在地：佐賀県神埼郡吉野ヶ里町大曲 3463 - 2	(0952) 52 - 4083

訪問調査日

H18年 9月 6日(水)

総評

特に評価の高い点

当該保育所は自然とのふれあいや地域との交流などが充実しており、保育に対して非常に意欲的に取り組まれている。延長保育(7時から22時まで)、一時保育、休日保育、放課後児童健全育成事業、子育て支援事業等、時代のニーズに応えた積極的な事業展開が行われており、特に子育て支援事業は頻度、内容ともに充実し、需要も多い。

保育内容に関しては「くるみの火」と名づけた理念のもと、保育指針に則して、児童の心身の発達に配慮した保育方針が策定されサービスの実施がなされている。また「園だより」や「クラスだより」などの発行、保護者への子育てに関する講演会、保育参観の開催等、家族との交流も兼ねた保育所からの情報発信が積極的に行われている活気のある施設である。

職員に対する教育にも熱心に取り組まれ、全体的に良質な保育の実践に努められている。

改善を求められる点

1. 現在どこの保育所でも選択できるようになっているが、地域的条件により他の保育所を選択できないと認識している保護者にとっては、保育理念よりも地域性を重視していると思われる。保育所が目指している保育サービスの実現には、職員だけでなく保護者にも

しっかりと理念やビジョンを認識されることが必要となる。この点で個々の保護者との交流を工夫して、さらに提供サービスの内容への理解を深めることが求められる。

また、保育所のサービス提供に対する熱意や努力に対して、全幅の信頼を置いていても、保護者への説明不足により、評価が下がる恐れもある。情報提供が一方通行とならないよう定期的に保護者に対して、確認を取るシステムを作るなど、もう一段の工夫が求められる。

2. 管理者と職員との思いが必ずしも一致しない場合も散見される。保育所が目指している保育サービスをさらに向上するために、管理者の権限や責任とそれぞれの職員の立場や能力を考慮し、専門性を活かした役割・職務の分担などを、職員全体にさらに明確に伝えていくことも大切である。またサービス提供のあり方を職員とともに再度検討するなど、随時の見直しも含めた課題の抽出などを通し、それぞれが十分に納得のいくサービス内容が提供できるような仕組みづくりが望まれる。個々の職員との意思疎通が確実にはかれるような工夫で、管理部門の熱意が十分に理解され、より充実した上質のサービス提供が実現されることを期待したい。

福祉サービス評価結果に対する事業者のコメント

今まで、園及び管理者サイドの運営で自分達なりの評価をしていたが、この度、あらゆる角度から評価、分析して頂いた第三者評価の結果を最大限に活用して、課題を克服し、わが園が目指している保育サービスのさらなる向上を期する。

各評価項目に係る福祉サービス評価結果

(別紙2・3)